

平成 28 年 7 月 大地の丘笠寺運営推進会議 開催記録

開催日時 平成 28 年 7 月 27 日 (水) 15 時 00 分 ~ 16 時 00 分	
出席者	議 題
入居者 (家族) 1 名 地域住民の代表者 1 名 地域包括支援センター職員 1 名 当該事業について知見を有する者 2 名 事業所職員 6 名	1. 開催挨拶 2. 議題 (1) 大地の丘笠寺現況報告について (2) 協議・報告事項について (3) その他
議事録	
1. 開催にあたって 常務理事挨拶。開所から 1 年以上が経過。平成 28 年度から新しい体制になり数字は順調に推移している。大地の丘はユニットケアへの思いは強く、入居者目線のケアを行っていく。今後ご支援をお願いいたします。	
2. 議題 (1) 大地の丘笠寺現況報告について 別紙資料及びパワーポイント資料をもとに説明。 ※大地の丘笠寺 7 月 1 日付での入居者状況、申込み状況の説明。 ※入居者の日常の生活の様子を説明。	
<質問> ・入居辞退者の中で、費用面で辞退した方はいるのか？ ⇒ 生活保護の方で区役所担当者よりユニット型の費用負担は大きいため、辞退となったケースはあるが、それ以外で辞退した方はいない。	
・デイサービスの定員は何名？また、差別化はどのように図っているのか？ ⇒ 定員は 10 名。現在営業を行い、周知を図っている。他の事業所との差別化は、1 日の決まりはなく、好きな時に好きなことをしてもらう。料理を毎回 1 品利用者と作っている。そういったことを希望する方に利用してほしい。	
(2) 協議・報告事項について <質問> ・総合支援事業が始まったが現在の進捗状況は (包括支援センターへの質問) ? ⇒ 通所サービスは、南区では運動型のサービスが多いのが特徴 (接骨院等が運動型を取り入れている)。利用者も運動したいという人が多くいる。予防型サービスは充足している。ミニデイ型はなかなか増加していない。 訪問サービスは、ヘルパーを継続利用している人が多い。サービスの種類によっては、ヘルパーでなくても対応できるものもあり社協の地域支えあい事業がある。しかし、それは学区で切り分けられており、南区でも全学区が行っているわけではないため限定的となっている。 名古屋市自体も運営しながら協議しているため平成 30 年の制度改正までにはしっ	

かりと運用できるようにしての方針。

(3) その他

・ デイサービス（小規模通所介護）の運営推進会議について

デイサービス（小規模通所介護）が平成 28 年 4 月より地域密着型通所介護に変わり、運営推進会議の開催が必須となっている。現在、開催している地域密着型特養の運営推進会議を中心に、年に数回デイサービスからもご家族代表として参加していただきたいと考えている。現在行っている運営推進会議と別に行うのではなく、一体的に行っていく予定。ご家族の都合がつけば、次回又はその次には地域密着型通所介護についても運営推進会議を開催予定。

次回開催日：平成 28 年 9 月 21 日（水） 15:00～（※開催日要注意）